

兵庫県代協CSR活動報告

円山川下流域にて、コウノトリの生態系を取り巻く湿地の

環境保護活動を開催しました

7月2日の13時より、豊岡市城崎町にあるハチゴロウの戸島湿地周辺にて、第7回目の環境保護活動を開催致しました。

ラムサール条約にも登録された円山川の下流域の湿地は、生態系の頂点にコウノトリが君臨しており、コウノトリを守る為には、湿地を取り巻く様々な環境の保護に努めなければなりません。今回は保険会社社員様4名を含む20名が集合。初参加も会員さんも神戸支部から2名いらっしゃいました。

当日の気温は35℃、湿度も75%と、過酷な環境下での開催となりました。



今回は、湿地の淡水域南側の水路沿いに大量に群生していたガマや葦を刈り取る作業でしたが、結果、水路を何百メートルも、有効にする事ができました。

積極的に水の中に入る会員さん、傍から頑張れ頑張れと声を出す会員さん、それぞれの丈に合った作業をみんなでやり遂げ、笑顔での記念撮影・解散となりました。

この取組みには地域住民の方も豊岡市の環境課からも大変注目を戴いており、次回の日高町での新しい湿地造り・整備には現地の住民の方と盛大にコラボレーションをする事が決定し、それを受けて豊岡市からもその活動に助成金を戴ける事となりました。

現地の方々に喜んで戴け、ご協力まで戴ける活動、まさしくCSR活動の醍醐味だと感じます。



次回は11月26日(土)に豊岡市日高町で開催予定です。ご参加、よろしくお願い致します。